

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	06-01-13-02
事務事業名	市長会事業		岡山県市長会会則ほか
		根拠法令・要綱等	
事業開始年度	昭和46年4月～		
大項目	健全で自立したまちづくり	問合せ先	総務課
中項目	簡素で効率的な行財政運営	職・氏名	秘書広報係長・入江章行
小項目	施 策	電 話	0869-64-1800

事業の実施	
対 象 (誰・何に対して)	市政に関する人、機関、団体
目 的 (何のために)	都市に関する諸般の事項を調査研究し都市行政の向上を期するとともに、都市相互の連絡調整を図ること
行 政 活 動 (どのような方法で)	全国市長会、同中国支部及び岡山県市長会による行財政に関する調査研究、研修、講習会の開催、国県ほかへの要望
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	都市に関する諸般の事項に関する都市相互の連絡調整や国県への要望を通じて、市政の発展を図る

事業の実績						
活動実績	実施項目		平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	県市長会出席	回	5	4	8	
	県副市長会出席	回	3	2	2	
	国への要望(市長会関係)	回	4	2	4	
	県への要望(市長会関係)	回	7	2	2	
	その他への要望(市長会関係)	回	3	2	2	
	事業費	直接事業費	千円	2,534	2,468	2,437
		人件費	千円	1,608	1,616	336
		事業費計		4,142	4,084	2,773
	財源	国県支出金	千円	0	0	0
受益者負担		千円	0	0	0	
市一般財源			4,142	4,084	2,773	
必要人員	人	0.18	0.22	0.04		
結果指標	結果指標名		平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	市長会・副市長会出席	説明				
	結果指標量	人	8	6	10	
	対前年比	%	-	75.0%	166.7%	
	活動コスト	円	4,142,000	3,933,000	2,773,000	
結果指標	単位	円	517,750	655,500	277,300	

事業の成果			
成果指標名	国県その他へ要望を行うこと	式又は説明	国県その他へ要望案件があること
成果指標量	17年度 44.00	18年度 40.00	19年度 48
対前年比		90.91%	120.00%
到達目標値	1	到達目標年度	

事業の目的、対象、内容を考えてから目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

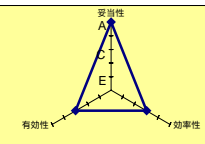
事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

(平成19年度事業)

事務事業の評価		妥当性評価<A~E>	A
目 的	<input type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	課題認識	地方六団体の一つであって、目的・対象ともに妥当である
	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である		
対 象	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている		
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している		
行政活動	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない		
事業の意図する成果	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない		
	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
市の関与	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい		
コ ス ト	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	効率性評価<A~E>	C
	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい		
手 段	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい	課題認識	分担金の増高は認められない 現行の減損措置の継続を求めていく
	<input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難		
職 場	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない		
	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている		
目 的 達 成 度	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	有効性評価<A~E>	C
	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている		
有 効 性 の 評 価	<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている	課題認識	全国的な行政情報を得る場として有用であり、県下都市の連絡調整、全県的な諸課題を協議する場として意義がある
	<input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		
市 民 参 画 度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである		
	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している		
目 的 達 成 度	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである		
	<input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある		
有 効 性 の 評 価	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している		
	<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している		
市 民 参 画 度	<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		
	<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている		

平成20年度の状況		説 明	全国市長会、全国市長会中国支部、岡山県市長会・副市長会への出席は優先事項として取り組む
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している		
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で真止・完了		
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している			
目標値	結果指標量 市長会・副市長会出席	結果指標量	
成果指標量	国県その他へ要望を行うこと		

総合評価		評価区分 <A~E>	C
地方六団体の一つであって、目的・対象ともに適切であり、国・県への要望や行政資料の収集、比較検討、調査研究に資する場として今後とも継続して実施すべきである			



平成21年度以降の方向性		説 明	平成20年度で廃止・完了
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する		
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する		
<input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する		

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果